



10月6日(日)、 第2回全町避難訓練が行われました

雨の中ご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます

台風による豪雨災害を想定した「全町避難訓練」が、町内7箇所の避難所など町内全域で行われ、関係者を含め約3,700名の町民の方が参加されました。

8:31 警戒レベル3
避難準備・高齢者等避難開始

9:00 警戒レベル4
避難勧告

9:30 警戒レベル4
避難指示

▲上記スケジュールで緊急速報メールや防災行政無線、町ホームページ等を通して情報が発信されました。



町内全域に甚大な被害が発生すると想定し、本部長（真瀬町長）より避難情報が発令され、多くの方にご参加いただきました。

地元役員の方にもご協力いただき、避難者カード・アンケート等をご記入いただきました。各避難所では備蓄品の展示・説明コーナー、ダンボールベッドの組み立て体験や、保健師によるエコノミークラス症候群予防体操が行われました。



▲防災士の方に災害時の情報取得の仕方や地域の協力等について講話いただきました。



▲野木中学校では水道災害を想定した給水訓練、町体育センターでは野木町建設業協同組合による倒木除去・大型土のう積み上げ訓練も行われました。



他にも社会福祉法人延寿会、社会福祉法人パステルのご協力による要配慮者の受入訓練や、民生委員・児童委員、見守りネットワーク協力員による要配慮者への声掛け訓練も行っていました。

◇山崎製パン(株)様より「ランチパック」を3,500個、関東フーズサービス(株)様より飲料水500mlペットボトルを312本、ご厚意により無償でご提供いただきました。ありがとうございました。